

「5つの育てる資質・能力」について アンケート（教職員・児童）集計を受けて

柏市立藤心小学校 校長 浦沢 雄一

《本校のミッション》

「自ら学び、豊かな心と、たくましい体を持ち、未来を切り拓く力のある人間の育成」
を目指すためには、本校では5つの資質・能力が必要であるととらえています。

教職員及び児童のアンケート集計結果を受けて、以下のような姿が見えてきました。

【本校児童の強み】

□コラボレーション力

（人と人がコラボレートするためにコミュニケーションしたり、役割行動をしたりする力）

コミュニケーション能力 聴く力 伝える力 対話力 説明力 企画力 協働力
言語表現力 リーダーシップ フォロアーシップ

*内省的思考力

（自分の考えや行動を振り返り、これからの自分の在り方を考えようとする力）

【本校児童の課題（取組を強め、しっかりと育成したい力）】

□共生力

（多様性を認め、他と協調していく態度や力）

□探求力

（課題について考えたり、判断したり、解決したり、新たな課題を見つけたりする力）

思考力 判断力 解決力 疑問力 発想力 想像力 創造力
協調性 他者理解力 自己理解力 人権意識 グローバル力

□情報活用能力

（課題解決のために知識や情報を活用しながら、考えを論理的に整理する力）

情報収集力 情報分析力 批判的思考力 論理的思考力

次年度の学校経営の柱となるだろう項目《共生力・探求力・情報活用能力の育成》

*校外学習の見直しでも（総合的な学習の時間や教科との連携＜カリマネ＞）上記の
3つの力の育成をイメージするとよいでしょう。その際「配当時間」を考慮すること
で、より現実的な検討ができると思います。